## 平成 24 年度第3回日野市入札及び契約等監視委員会議事概要

開催日時場所	平成 24 年 11 月 29 日 (木) 午前 10 時 00 分~正午
	日野市役所 2 階 201 会議室
出席委員	委員長 西浦 定継 (明星大学理工学部教授)
	委 員 掛川 亜季(弁護士 りんどう法律事務所)
	委 員 原田 征久(公認会計士 原田会計事務所)

## 議事次第

- 1. 開会
- 2. 審議事項
- (1)抽出案件について (平成 24 年 8 月 1 日から平成 24 年 10 月 31 日までの総務課契約締結分)
- (2)「指名停止」と「指名回避」の基準と運用
- 3. その他
- 4. 閉会

4. 闭云			
質問・意見	回答		
(1)抽出案件について			
・抽出方法等の説明を事務局に求める。	・今回の審査対象期間は、平成24年8月1		
	日から平成 24 年 10 月 31 日までとなっ		
	ています。		
	この間に総務課で契約締結した案件の		
	総数は 121 件です。このうち、落札率が		
	高いものとして 95%以上(印刷について		
	は 90%以上) を 70 件、また、低いものと		
	して 50%未満のもの 2 件を抽出していま		
	す。前年同期と比較しますと契約件数が		
	減少していますが、これまでと同様、予		
	算の削減が影響しているものと思われ		
	ます。		
〇高幡団地 1 号棟天井改修工事について			
・総合評価方式で公表した案件だが、申し	・最近の総合評価方式の案件は、申込業者		
込んだ業者が1者しかなかったのには原	数が少ない傾向があります。工事全般に		
因があるのか。	わたって設計額が厳しいのではないか		
	という意見があります。また、事前の技		
	術評価資料の提出や工事完了後の総合		

評価履行確認書類の提出が手間だという意見もあります。

- ・アスベストの飛散防止を目的にした工事 だが、アスベストを扱える業者は少ない のか。
- ・アスベスト除去となると専門性が求められるので、市内業者だけの競争は難しいですが、今回の案件は飛散防止なので、市内業者でも対応できると判断して入れ資格の地域要件を市内業者に限定しました。
- ○(仮称)ファーマーズセンター既存施設 解体工事について
- ・他の工事と比べ、入札参加業者が多いが。
- ・解体工事なので、通常、業種は「ひき家・解体」に登録している市内業者の中から 選定を行っていますが、登録業者が市内 に1者しかいなくなったため、「建築工 事」に登録している業者からも選定を行 い、5者を指名しました。しかし、電子 入札では複数の業種を設定することが できないため、この案件については紙入 札で執行しました。電子入札よりも紙入 札の方が参加しやすいのかもしれませ ん。
- ・電子入札の対象範囲を4月から拡大して、 変化は見られるか。
- ・まだ比較検討はしていません。
- 〇プリンタトナーカートリッジの購入に ついて
- ・落札率が100%と高い原因は何か。
- ・製品の指定があり、扱える市内業者が限られています。主管課が前回の落札額で設計し、今回も同額で落札されたため、結果として100%になったものです。
- ○「介護保険ミニガイド」の印刷について
- ・落札率が50%を切っているが、問題はな
- ・主管課が平成 20 年度に印刷した際の単

いのか。

価で設計をしました。落札者は、平成 20年度と同じ業者で単価を低く抑え ることができ、落札率が低くなったと思 われます。

- 〇不燃ごみ処理施設整備修繕について
- 落札率が 99.98%と高いが原因は何か。
- ・予定価格が300万円以上なので、希望型 指名競争入札で実施しましたが、参考見 積を徴した業者のみの参加であったた め落札率が高くなったものと思われま す。
- ○平成 24 年度神明上遺跡におけるボーリング調査に伴う埋蔵文化財確認調査業務(発掘作業)委託及び西平山土地区画整理事業に伴う平山遺跡埋蔵文化財発掘調査作業業務委託その2(平成 24 年度)について
- ・ともに落札率が高い理由は何か。
- ・2 回の入札を行っても落札者が出ず、最低価格を示した業者と価格交渉を行った結果、予定価格まで下がり、落札者となったためです。発掘に当たっては、東京都の積算基準を使っていますが、委託料の大部分が人件費のため、業者の積算との間に差が生ずるのではないかと思われます。
- 〇平成24年度消化器検診業務委託について
- これも落札率が100%だが。
- ・市が雇用主として、職員を対象に行って いるものですが、X線撮影ができる検診 車を持っている必要があり、指名できる 業者が限られているためです。
- ・市民向けの健康診断も同じ理由で落札率 が高かったと記憶しているが、競争原理
- ・主管課としては、できるだけ身近な地域 で実施する方が受診率上がるだろうと

が働かないのであれば、病院に出向いて 受診することも検討すべきではないか。 判断して実施していますが、ご意見を主 管課に伝えます。

- 〇回収土砂等の掘削積込に伴う重機械借 上及び舗装作業に伴う重機械借上につ いて
- ・見積り額に大きな差があるのはなぜか。
- ・東日本大震災後、重機の置場を都外に移 したところもあり、受け渡しを「日野市 内」に限定しているので、運搬に係る費 用が違うのだと思われます。
- 〇三多摩消防団連絡協議会団長研修に伴 う自動車借上について
- ・街中では、自動車レンタルの店舗を多く 見かけるので、もっと競争になってもい いのではないか。
- ・市に登録しているリース業者はたくさん ありますが、本件のように短期間のレン タルとなると登録業者が少なくなり、取 扱いが限られてしまいます。

- 〇防災倉庫の購入について
- ・2回に分けて購入した目的は何なのか。
- ・この倉庫は自主防災組織で使用するため 購入しているものです。新たに組織が発 足した際に購入するので、まとめてとは いかないようです。「荒物雑貨」で登録 している業者が少ないので、競争性が薄 まっています。
- (2)「指名停止」と「指名回避」の基準 と運用について
- どのような違いがあるのか。
- ・日野市には「競争入札参加有資格者指名 停止基準」があり、指名停止要件には日 野市以外の契約で事故を起こした場合 なども対象としています。全国津々浦々 の情報を得ることは不可能なので、当市 では東京都が指名停止措置を行った場 合を目安にしています。
  - 一方、指名回避は、東京都に参加登録が

- .
- ・「指名停止」も「指名回避」も同じような効果があるのならば、「指名停止」に1本化した方が分かりやすいのではないか。事実関係を調査しているので、当分の間、指名を差し控えるということで「指名回避」が使われるのであればいいが、同じような効果をもたらせるのであれば、相手に与える影響は大きい。基準を改正して「指名停止」だけにした方がブレが少なくなっていいのではないか。
- ・「落札者が契約を締結しないとき」に、 いろいろなケースを想定して、判断の幅 を持たせたいという意見があるのなら、 「委員会で認めたとき」などの文言を加 えておけば、その時々の状況で判断がで きるのではないか。

- なく、東京都が指名停止しない場合において、日野市の契約の相手方には相応しくないと思われる業者を一定期間指名しないようにとっている措置で、その業者を指名しないという点では同じものです。
- ・日野市契約以外の案件では、指名停止の 目安を東京都においているので、東京都 が指名停止しないと行わないというの が今の運用の仕方です。ただ、目安を決 めておかないと、運用さえできなくなっ てしまう恐れがあります。
  - これまでの「指名回避」の事例では、「落 札者が契約を締結しないとき」にも行っ ています。東京都と同様に措置要件に加 えるかどうかについては、前回基準を改 正した際も議論があったようですが、改 正までには至っていません。
- ご意見を参考にさせていただきます。